

# 西貝地域づくり協議会 体育部

加盟チーム数  
加盟人数  
代表者  
創立年

中村 和良

西貝地区は、体育部の生い立ちより入りたいと思います。60年誌でも述べたとおり体育部の設立は、体協発足と同じく70年前、地区文化の融合と

体力増進（体育祭）の2面の目的をもって地区体育委員会が発足いたしました。

特に、先人たちが地区のグランド造成に尽力された事は、いまだに語り継がれております。当時は、子供たちの将来を見据えた、町内挙げての体育祭やラジオ体操・徒手体操・縄跳び等グランドで出来るものに重点を置いたものでした。

50年前（昭和47年）地域コミュニティー施設としての体育館が出来上がり、外では父親ソフト、室内では婦人バレーやバトミントンや卓球・ミニバスケット等、室内競技も盛んに行われました。

この頃、他地区においても体育館ができ区内での体育行事中心から田原、御厨、南御厨・城之崎を集めた東部地区全体の体育競技（地区対抗バレー・ソフト・インディアカ）も盛んに行われるようになりました。

また、昭和60年前半には公民館の再編により城之崎体育部が西貝地区に加わり昭和62年第13回を最後に翌年より合同の体育祭となった。

合同体育祭への参加延べ人数は、1800人、会場は公民館グランド、時間8:00～15:00、種目15競技と大がかりなものであった。

圧巻は、上南田地区で全14世帯にもかかわらず地区対抗の学年別リレーと年代別リレーに参加し好成績を上げていたことであった。

平成に入り、地区内にJ1ジュピロ磐田が誕生し、当地区でもサッカーが盛んになり、少年サッカーチームが出来た程であった。

体育祭の競技グランドも公民館グランドから、東部小グランドそして現在は安久路多目的広場と変わり現在に至っている。

現在は、地区の高齢化が進み体育祭の種目も、競技中心から老若男女誰でもが、参加できる種目への変更を図り、楽しんでいただく方向に舵を切っています。時間も午前中に終わるように心がけシニアにやさしい大会となっています。

平成26年には、西貝公民館が、西貝交流セン

ターに名称変更になり公民館運営協議会も西貝地域づくり協議会に変更になりましたが、体育部は、7部会の一翼として参加しています

近年は、子供たちは、野球・タグラグビーやサッカー 若者は、運営ボランティアへの積極参加 シニアは、町内散歩やグランドゴルフも盛んに行われ無理のない運動を長く行う支援を側面より応援しています。地域スポーツが市民スポーツに将来はオリンピックに繋がるように地区体育祭を通じた地区民の原点は、今も生きています。

（文責 磯部知明）

## 平成30年度 体育部年間行事予定

（委員会 年6回 委員数20名・体協2名）

- 5月 西貝地区球技大会
- 7月 東部ブロック球技大会
- 9月 西貝地区体育祭
- 11月 ジュピロマラソン地域協力
- 2月 グランドゴルフ大会（トン汁交流会）
- 3月 磐田市グランドゴルフ予選会



29年度体育祭（安久路多目的広場）